

令和2年度 第3回SD研修会報告 (FD・SD合同)

内 容	本年度より導入された新しい選抜方法について
日 時	令和2年11月13日(金) 16:30~17:10
場 所	宮崎国際大学 1号館 2F 201 教室
進 行	宮崎国際大学 入試広報部参与 矢野 健二
出席者	大学: 教員 24名、職員 10名 計 34名 (対象 58名) ※11/16 欠席者へ資料配布
議 事 内 容	
<p>令和3年度大学入学者選抜実施要項の見直しに伴い、矢野入試広報部参与より入試の具体的な変更点が説明された。主な変更点は以下のとおりである。</p> <p>大学入学者選抜に係る新たなルール</p> <p>○各大学の入学者選抜において、卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針を踏まえた入学者の受入れの方針に基づき、「<u>学力の3要素</u>」(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)を多面的・総合的に評価するものへと改善する。</p> <p>変更点① 名称が変わる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推薦入試 → 学校推薦型選抜 ・AO入試 → 総合型選抜 ・一般入試 → 一般選抜 ・大学入試センター試験利用入試 → 大学入学共通テスト利用選抜 <p>変更点② 全ての選抜に学力試験(小論文)を導入する</p> <p>総合型選抜や学校推薦型選抜においても、調査書等の出願書類だけでなく、自らの考えに基づき論を立てて記述させる評価方法(小論文)を実施する。</p> <p>変更点③ 全選抜種で総合評価を導入する</p> <p>学力試験の結果のみならず、調査書・推薦書・志願理由書・志望理由書(自己推薦書)を点数化し、総合的に評価する。これに伴い、生徒の特徴や個性、多様な学主や活動の履歴について、より適切に評価することができるよう、調査書や推薦書が改正された。</p> <p>変更点④ 全ての選抜において配点を明確化する</p> <p>小論文 100点、面接 50点、書類審査 50点、など、学生募集要項に配点を明記する。</p> <p>変更点⑤ 総合型選抜(旧AO)の回数と実施時期が変わる</p> <p>令和2年度入試…8/20~3/21(7回) → 令和3年度入試(本年度)9/19~3/20(6回)</p> <p>変更点⑥ 国際教養学部 一般選抜前期 学力試験内容が変わる</p> <p>英語(TOEIC Bridge IP(外部試験))、国語総合(古文・漢文除く) → 英語(コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ(リスニング含む))、国語総合(古文・漢文除く)</p> <p>変更点⑦ 大学入学共通テスト利用選抜(旧センター利用)における受験型が変わる</p> <p>〈国際教養学部〉前・中・後期: 英語(必須)+1教科(国、地・公、数、理のいずれか) 〈教育学部〉前・中・後期: 国、数、英、理、地・公から2教科</p> <p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般選抜(前期): 英検等2級以上、数検2級以上で、学力試験免除する。 ・一般選抜(前期): 学力試験において、一部記述式問題を出題する。 	